

小学生向け 自殺予防リーフレット作成（群馬県榛東村）

【概要】

榛東村保健相談センターと榛東村教育委員会が連携し、小学生向けのリーフレットを作成。心身のバランスが不安定な思春期の世代に対し、自殺予防、心の安定を目的に、思春期の不安や悩みの対処法の理解、相談場所等について周知を行い、適切な対処法等の知識を得るための普及啓発を行う。

【大綱の分類】

11) 子ども・若者の自殺対策を更に推進する

【政策パッケージ分類】

基本3-1) 住民への啓発と周知（リーフレット・啓発グッズ等の作成と活用）

【事業実施年度】 2019年度、2020年度（2016年度～2020年度）

【事業予算】 95,040円(2019年度)、96,800円(2020年度)

【利点】

- ▼リーフレットを配布することで、小学生向けの「ゲートキーパー養成講座」や中学校で行う「SOSの出し方に関する教育」の理解や受け入れがしやすくなる。
- ▼夏休み前に配布することで、夏休み明けの自殺の予防効果が期待できる。
- ▼自分の悩みだけでなく、他者の気持ちにどのように寄り添い、言葉をかければ良いのか理解できる。

【実施に至るまで】

リーフレット作成に至るまでの背景

- ①心身のバランスが不安定な思春期（若い世代から）に相談場所や悩みの対処法について周知する必要があると考え作成を検討。

リーフレット作成上の工夫

- ①教育委員会の先生に目的を説明し、配布対象者、配布時期（どの時期に不登校が多くなるか）などを検討。
- ②教育委員会の先生に原稿案を作成してもらう。

具体的な内容

▼リーフレットの校正

- ・掲載内容に関して、変更、追加等を検討し作成。

▼リーフレットの印刷（業者委託）

▼リーフレットの配布

- ・各小学校で夏休み前に、小学6年生にリーフレットを配布。

【成果】

- ▼思春期（20歳未満）の自殺者数0人

【補足】

- ▼中学1年生で行うSOSの出し方教育につなげる（コロナで中止、今のところ実施なし）。

【課題】

▼小学生向けゲートキーパー養成講座実施前に配布できれば、より理解が深まる。

【事業種別】	普及啓発事業
【準備期間】	50日
【人数】	5人
【人口規模】	14,607人
【財政規模】	6,056,000千円(2020年度)
【自治体負担率】	33%(地域自殺対策緊急強化事業費補助金)
【事業対象】	小学6年生
【支援対象】	小学6年生
【委託の有無】	有(リーフレットの印刷)
【実施主体・問合せ先】	榛東村保健相談センター TEL:0279(70)8052

【参考資料・文献】

▼特になし